平成２５年度

第２５回坂本地域審議会　会議録

平成２５年６月１０日作成

坂本地域審議会会長　　㊞

（署名又は記名押印）

第２５回　坂本地域審議会会議録

開催日時	平成２５年　５月２７日（月）　９時００分 ～ １０時００分
開催場所	坂本支所　２Ｆ会議室

■ **出席委員**

会　長	青木　征雄	委　員	谷口　信吾	委　員	橋本　久徳
副会長	渡瀬　隆	〃	岩崎　美紀子		
委　員	松本　良弘	〃	中村　政子		
〃	瀬上　都代子	〃	山本　衣図穂		

■ **欠席委員**

委　員	橋口　徳逸	委　員		委　員	

■ **市出席**

役　職	氏　名	役　職	氏　名
総括審議員兼部次長	池田　孝則	坂本支所長	丸山　平之
市民福祉課長	福島　眞一	建設事務所長	鶴本　英一郎
農林水産事務所長	橋本　勇二	総務振興課振興係長	松田　薫
企画政策課長	丸山　智子	企画政策課企画係長	相澤　誠
企画政策課主事	吉永　昇平	市民活動支援課	上村　和寛
総務振興課主任	東　誠也		

■ その他の出席

役　職	氏　名	役　職	氏　名

■ **傍聴者**

一般傍聴者	０　名	報道機関	０　名

■ 協議事項

1. 開　会

2. 委嘱状交付

3. 挨拶

4. 出席者紹介

5. 地域審議会の役割と運営要領について

6. 正副会長の選出

7. 議　題
■協議事項
(1)住民自治に関するアンケートについて

8. そ の 他

9. 次回会議について

10. 閉　会

■議事録

１　開会
坂本支所総務振興課振興係長

２　委嘱状交付
池田総括審議員兼企画戦略部次長より審議会委員に委嘱状の交付

３　挨拶
池田総括審議員兼企画戦略部次長挨拶

４　自己紹介
～各位委員および事務局職員　自己紹介～

５　地域審議会の役割と運営要領につい
事務局(企画政策課)より資料に基づき説明

6　正副会長の選出

（事務局）

　地域審議会の設置に関する事項の第6条第1項に、「審議会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。」となっています。いかがでしょうか。どなたかご推薦いただけませんでしょうか。

（委　員）

　事務局一任。

（事務局）

　今、事務局一任という声がありましたが、前回まで会長を務められました青木委員に今回もお願いできないかと思いますが、皆さん如何でしょうか。

　　～委員全員　拍手により承認～

　それでは、会長に青木委員をお願いしたいと思います。よろしくお願いしいたします。

　副会長につきましては、事務局案がございませんので、会長からの指名ということでよろしいでしょうか。

　　～渡瀬委員を副会長として指名～

　　～会長、副会長挨拶～

7　議題

（1）住民自治に関するアンケートについて

　市民活動支援課より、資料に基づき「住民自治に関するアンケートについて」説明。

（会　長）

　これは地域審議会委員だけのアンケートですか。

（事務局）

　はいそうです。

（委　員）

　これには、校区名というのが書いてありますけど、提出する際は坂本校区と書いて提出するのでしょうか。

（事務局）

　はいそうです。

（委　員）

　アンケートの質問じゃないんですけれども、委員の数の問題なんですけれども、前回までは、坂本地域審議会の公募委員がいらっしゃったんですけれども、今回はそれが、ゼロになっているんですけれども、その理由というのが判れば教えていただきたい。

（事務局）

　全各支所に公募をお願いしたとこなんですけれども、実際出てきましたのが、八代地域と鏡地域だけが公募があったということになります。

特に理由とかはないんですけれども、八代につきましては３名の方の応募がございまして、２名以内となっておりますので、２名選考させていただいたということで、特に理由等はございません。公募がなかったということになります。

８　その他

乗合タクシーについて

事務局より説明。

（委　員）

百済来～坂本線の鶴喰経由は予約しなくてもいいわけですか。今まで予約して乗っていたんですけれども。

（事務局）

今までは前日予約だったんですけれども、この便につきましては、定期便を乗り入れるということになります。その代わり予約便を廃止するということになっております。

（委　員）

乗合タクシーの変更とかいろいろありますけど、ある程度一定期間ずつ利用者の方のアンケートとか取ってもらって、利用者の意見を検証して行く必要があるのではないかと思いますが、そういったことは現在やっていますか。

（事務局）

アンケートにつきましては、大きな変更等する場合は取っているんですけれども、今後、お話いただきましたようなアンケート、特にご利用されている方には取って行きたいなと思います。今回のルート変更につきましては、地域の要望として上げっておりましたし、利用状況を見ましても、結構な方に予約で乗っていただいておりましたから、予算等みまして、何とかいけるという判断で、今回定期運行便の経路を延長したということになります。

（会　長）

他に皆様方から何かございませんでしょうか。

（委　員）

消防防災に関するものとして、近年地震が多発しております。また、八代には活断層があります。いつ地震が起きてもおかしくない状況ではないだろうかと思います。それに対応して、今年の１１月１７日に市の総合防災訓練が計画されております。坂本町内でそれに参加されるのは、ごくわずかな人ではないのかなと思います。坂本町内でも、何年か前開催されたことがありますけれども、その辺の計画はどうなっているかお尋ねしたいと思います。

（事務局）

住民参加型の防災訓練のことだと思いますけれども、八代市で今年がですね、やと一巡するということで、各校区順番に実施してきてあります。坂本校区は最初の年だったと思

いますけれども、それ以降はやっておりませんが、その後全体的に訓練は八代市ではあっておりますけれども、住民参加型が各校区を順番にやるかどうかはまだ聞いておりませんので、その辺は確かめてお話したいと思います。ただ、坂本校区では自主防災組織をですね合併後各地域に作っていただくことを推進しておりまして、そして各地域で自主防災の訓練を実施されているところもあります。そういう地域の活動を進めていただければなと思います。

（会　長）

自分のところを紹介しますと、各担当を決めて町内に放送をいれるんですけれど、どこどこに集まってくださいと。集まりますので、各家庭から来ているのか、来ていなければ家にいるのか、外出しているのかして、人数を確認する。そして、避難所までみんなで誘導して避難する。そういう訓練。それから、消火訓練ですね。消防署から来ていただいて、人工呼吸などの訓練をするということを年に１回は実施しています。

ただ、要援護者の市のほうの連携がされて無いんですよね。

（委　員）

私も以前民生委員をやっていたんですけれども、申請された方の名前を教えてくれと、何回か尋ねにいったんですけれども、プライバシーの問題でなかなか教えていただけないんですよね。だから、いざというときにどうしたらいいのかという問題があるんですよね。

（会　長）

そうなんですよね。地域福祉の会議に出たときもそういう話は出たんですよ。そのときも私は言ったんですよね。実際そこに行って、保護しなければいけない。地元は分かってないのに、市だけわかっている。だから、何か問題があったときに市からわざわざ来るんですか。地元の人たちは何をするのか、それまで待っておくんですかと言ったんですよね。命よりプライバシーが大事なんですか。その辺りの詰めも大事だと思うんですよね。

（事務局）

そのことにつきましては、話の中に出てきておりましたので、情報提供について防災とも、あるいは福祉の方と連絡をとりながら提供できるように、実際に活用できるような方向で事務局も進めて生きたいと思います。

（委　員）

坂本は津波の心配は無いと思いますけれども、山ですのでがけ崩れとか、川の氾濫。それから、道路の寸断など、そういうことが起きると思います。やっぱり、会長が言われたように、誰が守るんだろうかというところも、日頃から考えておってもらいたいなと思います。

（委　員）

話が違いますけど、ダム撤去に伴ってある程度球磨川は、ある程度関心があられるかと思いますけど、百済来川の下流といいますか、クレオンの下辺りが、球磨川と連動して水位が下がって、川幅が２、３ｍになって、昔の川底に雑草が大変生えてます。国道とかは

ある程度業者さんが草払いを期間とか区間など決めてやっています。河川敷などの草払いも予算を上げてやってもらいたいという気持ちがあります。

（事務局）

荒瀬ダム撤去の地域課題として意見がでております。環境整備ということで、県河川になりますので、県の管理になります。そういう意見が出ています。県の企業局を通じてか、土木の方を通じてお話を伝えておきたいと思います。

（会　長）

私から一つお尋ねですけれども、中学生の修学旅行受け入れ。各家庭からアンケートを取りましたね。集計は出てるんでしょうか。

（事務局）

ただいまの質問にお答えいたします。現在アンケート調査の方は全体の７割程度帰ってきております。ただし回答の回収率につきましては、高いところ低いところバラバラになってまして、受け入れできるといった回答より、説明会を聞いてみたいといった回答が全体で１０件程度とうことで、高齢者もありますし、家庭内に介護をする人もいるということで、大部分が難しいということが大まかなアンケート回答結果です。

（会　長）

何件必要だったですか。

（事務局）

３人受け入れて５０件です。

（会　長）

他に無ければこれで議題を終わらせていただきます。

９　次回会議について

正副会長会議　１０月開催予定

地域審議会　　１１月開催予定

１０　閉会